平成24年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年3月9日

上場会社名　テックファーム株式会社　　上場取引所　大
コード番号　3625　URL　http://www.techfirm.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 千原　信悟
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO　(氏名) 永守　秀章　TEL 03-3200-2012

四半期報告書提出予定日　平成24年3月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第2四半期の業績(平成23年8月1日～平成24年1月31日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第2四半期	1,194	―	89	―	86	―	50	―
23年7月期第2四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年7月期第2四半期	2,213.59	2,206.20
23年7月期第2四半期	―	―

(注)平成23年7月期第2四半期につきましては、四半期連結財務諸表を作成し、四半期財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年7月期第2四半期	1,454	939	64.4
23年7月期	1,538	918	59.6

(参考) 自己資本　24年7月期第2四半期　936百万円　23年7月期　917百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	―	0.00	―	1,000.00	1,000.00
24年7月期	―	0.00			
24年7月期(予想)			―	1,400.00	1,400.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年7月期の業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	11.6	274	11.0	275	7.2	159	127.7	7,041.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、添付3ページ「2. サマリー情報（その他）に関する事項 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年7月期2Q	23,790 株	23年7月期	23,790 株
② 期末自己株式数	24年7月期2Q	1,083 株	23年7月期	1,083 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年7月期2Q	22,707 株	23年7月期2Q	22,647 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 （3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 5
第２四半期累計期間 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 6
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災や原発事故の影響による経済活動の停滞から一部持ち直し傾向があるものの、海外景気の下振れ懸念や長引く円高等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する情報サービス業界におきましても、企業のIT投資に対する慎重な姿勢が継続しており、IT投資予算の縮小、延期、投資対効果に対する精査等、厳しい状況が続いております。また、携帯電話市場にあっては、スマートフォン及びタブレット型端末の普及が本格化してきており、今後も新しい技術や多種多様なサービスの展開に向けた需要は続き、同市場を取り巻く環境は大きく変化していくものと予想しております。

このような状況のもと、当社は引き続きソフトウエア開発を中心としたソリューションの受託開発、運用・保守事業の拡大に注力し、既存顧客との関係強化、新規顧客の開拓に努め、売上の拡大に取り組んでまいりました。また、国内における活動領域の拡大及び事業競争力の強化として、平成23年８月より西日本に営業拠点を設置し、積極的な営業展開を行ってまいりました。その結果、スマートフォン及びタブレット型端末向けアプリケーション開発、コンシューマー向けWebアプリケーション開発等は順調に推移したものの、１件当たりの開発金額が伸び悩み売上高は当初の予想を下回る結果となりました。

利益につきましては、前期に実施した収益体制の確立による効果、継続的な稼働管理の徹底により生産性の向上に努めコストの圧縮に取り組み、原価率の低減を図れたこと等により、営業利益、経常利益及び四半期純利益は当初の予想を上回る結果となりました。

上記により当第２四半期累計期間の売上高は1,194,505千円、営業利益89,793千円、経常利益86,663千円、四半期純利益50,263千円となりました。

なお、前年同四半期は、四半期連結財務諸表を作成し、四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

（２）財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は、前事業年度末に比べ95,113千円減少し、1,259,875千円となりました。この主な要因は、現金及び預金が27,614千円増加したものの、売掛金の回収により受取手形及び売掛金が72,364千円減少、有価証券の償還によりその他が49,624千円減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ10,592千円増加し、192,001千円となりました。この主な要因は、減価償却費により有形固定資産が5,986千円、無形固定資産が5,617千円減少したものの、投資有価証券の取得により投資その他の資産が22,196千円増加したことによるものであります。

繰延資産は、前事業年度末に比べ285千円減少し、2,287千円となりました。これは社債発行費の償却によるものであります。

以上の結果、当第２四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ84,806千円減少し、1,454,164千円となりました。

（負債）

流動負債は、前事業年度末に比べ92,686千円減少し、418,366千円となりました。この主な要因は、未払法人税等が16,295千円、賞与引当金が12,463千円、製品保証引当金が7,000千円増加したものの、預り金、未払金、未払消費税等の減少に伴いその他が78,666千円、短期借入金が30,000千円、支払手形及び買掛金が19,779千円減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ13,394千円減少し、96,216千円となりました。この主な要因は、社債が10,000千円、リース債務の減少によりその他が3,499千円減少したことによるものであります。

以上の結果、当第２四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ106,081千円減少し、514,583千円となりました。

（純資産）

純資産は、前事業年度末に比べ21,274千円増加し、939,581千円となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が8,370千円減少したものの、平成23年７月期の期末配当を行ったこと、四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が27,556千円増加したことによるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

当第２四半期累計期間の業績予想と実績値に差異が生じました。詳細につきましては、本日公表の「平成24年７月期 第２四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成24年７月期の通期業績予想につきましては、現時点では平成23年９月12日に公表いたしました予想数値に変更はございません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (平成23年７月31日)	当第２四半期会計期間 (平成24年１月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	613,702	641,317
受取手形及び売掛金	580,174	507,809
仕掛品	18,864	17,316
原材料及び貯蔵品	426	464
その他	146,055	96,430
貸倒引当金	△4,235	△3,463
流動資産合計	1,354,988	1,259,875
固定資産		
有形固定資産	80,960	74,974
無形固定資産	28,776	23,158
投資その他の資産		
その他	72,355	94,551
貸倒引当金	△682	△682
投資その他の資産合計	71,673	93,869
固定資産合計	181,409	192,001
繰延資産		
社債発行費	2,573	2,287
繰延資産合計	2,573	2,287
資産合計	1,538,971	1,454,164
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	56,121	36,342
短期借入金	180,000	150,000
未払法人税等	23,462	39,758
賞与引当金	47,568	60,031
製品保証引当金	10,300	17,300
その他	193,601	114,935
流動負債合計	511,053	418,366
固定負債		
社債	70,000	60,000
資産除去債務	17,825	17,930
その他	21,784	18,285
固定負債合計	109,610	96,216
負債合計	620,664	514,583
純資産の部		
株主資本		
資本金	321,035	321,035
資本剰余金	281,035	281,035
利益剰余金	364,849	392,406
自己株式	△48,860	△48,860
株主資本合計	918,059	945,616
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△471	△8,842
評価・換算差額等合計	△471	△8,842
新株予約権	720	2,807
純資産合計	918,307	939,581
負債純資産合計	1,538,971	1,454,164

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	当第２四半期累計期間 （自　平成23年８月１日 至　平成24年１月31日）
売上高	1,194,505
売上原価	669,634
売上総利益	524,870
販売費及び一般管理費	435,077
営業利益	89,793
営業外収益	
受取利息	129
受取配当金	757
その他	669
営業外収益合計	1,555
営業外費用	
支払利息	2,156
支払手数料	1,612
その他	916
営業外費用合計	4,684
経常利益	86,663
税引前四半期純利益	86,663
法人税等	36,400
四半期純利益	50,263

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。